

平成23年9月

安部由紀 学位論文審査要旨

主 査 岸 本 拓 治
副主査 西 村 正 子
同 吉 岡 伸 一

主論文

日中の看護師の卒後継続教育に対する意識とニーズの比較

(著者：安部由紀、西村正子、吉岡伸一)

平成23年 米子医学雑誌 62巻 111頁～127頁

審査結果の要旨

本研究は日本と異なる継続教育体制にある中国の看護師と日本の看護師を対象に、卒後継続教育における考え方やニーズについて、成人キャリア成熟、教育ニーズ、学習ニーズの視点から比較検討したものである。その結果、継続教育を含む職業生活に関する「関心性」は両国間で差はみられなかった。しかし、「自律性」は日本が高く、「計画性」は中国が高かった。教育ニーズについては、中国が看護職者として望ましい状態にあったが、日本と異なる厳しい中国の継続教育体制が大きく影響しているものと考えられた。学習ニーズについては、両国ともに中得点領域で、継続教育のさらなる強化が期待された。本論文の内容は、日中の看護師の職業意識やニーズを理解するために、さらに日本の看護の質の向上や卒後継続教育を考えるうえで重要な示唆を与えるものであり、明らかに学術水準を高めたものと認める。